

# 第48回海洋開発シンポジウム

## 2023年6月28日[水]—6月30日[金]

 CPD 認定プログラム

1. 主催：土木学会（担当：海洋開発委員会）
2. 後援：国土交通省北海道開発局、北海道、網走市
3. 開催期日：2023年6月28日（水）～ 30日（金）
4. 会場：オホーツク・文化交流センター  
（〒093-0072 網走市北2条西3丁目3番地）  
<https://www.city.abashiri.hokkaido.jp/040shisetsu/040bunka/180echocenter/>
5. 参加方法：参加無料、自由参加（事前申し込みをお願いいたします）  
※ライブストリーミング配信も行います。
6. 講演集：事前申し込みをされた方にWEB限定配布URLをお知らせします。
7. 発表時間：1論文15分（発表10分、討議5分）
8. 懇親会：(1) 日時：6月29日（木）18：30～  
(2) 場所：網走セントラルホテル 2階 瑞雲  
〒093-0012網走市南2条西3丁目7番地  
会場から徒歩5分、JR網走駅から徒歩15分  
(3) 参加費・受付：6,000円、シンポジウム会場総合受付にてお申し込みください。
9. 見学会：(1) 日時：6月30日（金）9：00～12:00  
(2) 見学場所：網走港・能取漁港湖口地区  
(3) 参加費・受付：無料、シンポジウム会場総合受付にてお申し込みください。  
(4) 定員：34名（先着順）

※事前申し込みをされた方にライブストリーミング配信URL、WEB限定配布講演集URLをお知らせします。  
詳細は土木学会海洋開発委員会のページをご覧ください。（<http://committees.jsce.or.jp/ocean/sympo>）

※本シンポジウムは、土木学会CPD（継続教育）プログラムとして認定されています。詳細は土木学会海洋開発委員会のページをご覧ください。（<http://committees.jsce.or.jp/ocean/sympo>）

※問合せ先：土木学会事務局 研究事業課（担当：那須）TEL03-3355-3559、[nasu@jsce.or.jp](mailto:nasu@jsce.or.jp)

### 【発表者のみなさまへ】

- (1) 発表時間は、1論文15分（発表10分、討議5分）です。
- (2) 発表方法は、会場に用意されたパソコンとプロジェクトによるプレゼンテーションのみとします。（オンライン発表はできません）
- (3) プレゼンテーションソフトは「Microsoft Office365」、OSは「Windows11 Home」です。
- (4) パソコン再生の互換性が低い動画ファイル（\*.mpg, DivX）等の使用は控えて下さい。再生されない場合があります。
- (5) 発表セッション前までに、会場に設置されたパソコンに、USBメモリ、SDカード、ポータブルHDD/SSDなど（各自持参）を使って、発表用ファイルをコピーして下さい。（CD/DVD不可：ただし、ドライブ持参であれば可能）【注意事項】休憩時間の間に発表ファイルをコピーしてください。
- (6) 各自持参の発表ファイルコピー用ストレージは、必ず事前にウイルスチェックを行って下さい。

### 【注意】

・本講演プログラムは、WEBシステムの情報に基づいて作成しており、最終原稿での情報ではありません。ご了承下さい。

日	時間	会場	セッション名 座長	ID	発表者名	論文名	著者名
6/28(水)							
10:00~10:10 第1会場 開会挨拶 委員長							
10:15	~	第1会場	特別セッション S2 「ブルーカーボン生態系の増強技術」	B3-045 B3-051 B3-065 B3-176 B3-182	福原朗子 金澤剛 神田泰成 青田徹 鴨井里佳	発酵米粉の藻場造成ブロックへの適用に関する基礎実験 港域における垂下式アマモ場造成に関する現地実験 砂地盤上に置かれた石灰灰利用藻礁ブロックの安定性に関する実験的研究 構造物として設置されたコンクリートブロック上の藻場のCO2吸収量の算定方法 鉄鋼スラグ水和固化体を用いた藻場造成ブロックの適用性に関する検討	福原朗子 今野克幸 三原義広 杉野義都 横山陸司 久保忠義 奥田毅 小塚海奈里 酒井大樹 藤原敬晴 金澤剛 神田泰成 増田和輝 竹中寛 河口真紀 田中恒祐 辻光俊 青田徹 廣瀬紀一 藤田雅也 鴨井里佳 善良善和 山口明伸 桐野正人
休憩 75分							
13:30	~	第1会場	特別セッション S1 「海洋開発分野における計測・観測技術」	B3-093 B3-023 B3-022 B3-086 B3-115	中嶋道雄 鳥居大和 岡田輝久 馬渡竜輝 松長悠太	路面下空洞や狭小場所の3次元形状・状態確認システムの開発 水理模型実験中の隕浜の地形変化を経時的に捉えるための3次元地形計測手法の構築と有用性の検討 電動ドローン搭載型UAVによる沿岸水質計測手法の開発 人工衛星波浪データの精度検証と衛星データの活用方法検討 港湾分野における面的LiDARを用いた観測手法の検討	中嶋道雄 田中英徳 高見澤拓哉 松本裕樹 清水利治 清水英代 宮崎賢治 東宮真琴 鳥居大和 菊雅美 岡田輝久 坂井伸一 新井田謙郎 馬渡竜輝 柴山知也 松長悠太 西広人 水野辰哉 琴浦毅 西畑剛 松葉義道 田島芳満
休憩 15分							
15:45	~	第1会場	企画討論会 「気候変動と近年の高潮災害・対策」		オーガナイザー 熊本大学 准教授 金泳列 1. 自治体と連携した気候変動適応策 沿岸技術研究センター 参事 橋本典明 2. 平成30年台風第21号災害を踏まえた高潮対策 関西大学 教授 安田誠宏 3. 平成26年根室港における高潮被害とその対策 北海道科学大学 教授 山本泰司 4. 気候変動による海象変化の予測への試み 北海道開発局 港湾計画課長 早川哲也 5. パネルディスカッション		

日	時間	会場	セッション名 座長	ID	発表者名	論文名	著者名
6/29(木)	9:30	第1会場	洋上風力発電	B3-010	山野貴司	サクシオンバケット式洋上風力発電基礎の洗濯特性とその防止効果に関する実験的検討	山野貴司 古畑亜由美 小塚海奈里 傳亮司
10:50	~	第1会場	福地 聡 島島建設(株)	B3-022 B3-062 B3-095 B3-154	黒坂明善 錦織和紀郎 齋藤憲寿 本田隆英	ジャケット式洋上風力発電基礎の水中グラウト接合部の充填管理方法 洋上風力発電設備における洗濯防止用袋型根固材の波と流れに対する安定性の検討 洋上風力発電設備と津波漂流物の衝突に関する検討 着床式洋上風力発電基礎の局所洗濯と対策案に関する実験的検討	黒坂明善 中野雄貴 小笠原哲也 遠前武尊 青田徹 藤織和紀郎 土橋和歌 小林航 関谷勇太 鈴木英樹 鈴木高二朗 下道健一郎 齋藤憲寿 渡辺一也 本田隆英 橋田幸伸
休憩 10分							
11:00	~	第1会場	構造物	B3-011 B3-056 B3-042 B3-119 B3-125	森和大 片野直樹 倉原義之介 平間史泰 鹿島隆	規則波下における曳航時の浮遊ケーソンの動揺に関する3次元数値解析 既存港湾施設の構造形式(欄干鋼管矢板式護岸)を有効活用した経済的なジャケット式棧橋の設計 実海域における減揺タンクを搭載した浮遊ケーソンの動揺低減効果 人工リーフの構造形式・諸元の変化と付帯消波施設による消波効果の実験的検討 弾性保留システムを適用した超大型浮体式構造物の係留索諸元選定に関する基礎的研究	中村友昭 森和大 趙容祖 水谷法美 山野貴司 片野直樹 山本康太 團村肇 倉原義之介 平林隆 八木久貴 武田将英 原知聡 AinNatashaBalaïs 中村友昭 水谷法美 平間史泰 若佐隆広 二階堂竜太 田所社也 長町侑 白戸暢彦 高野池原 竹原隆博 鹿島隆 菅原幹将 鈴木湧大 岡崎雄一
休憩 60分							
13:20	~	第1会場	耐波設計1	B3-013 B3-108 B3-150 B3-152 B3-186	河村裕之 関谷勇太 阿部翔太 清水優季 高橋研也	覆付複断面形状の消波ブロック式傾斜堤の波伝達率の検討 高拘束型袋詰め玉石工を積層した堤体被覆工の耐波安定性に関する実験的研究 巨石を進行した波浪による護岸被害の再現実験 混成堤の港外側マウンド被覆材としての石かこの安定性能の評価 浅海域に設置される複数の材料から構成された捨石堤への被災度解析の適用	河村裕之 大熊康平 松下敏彦 平山隆幸 平石哲也 関潮肇 関谷勇太 遠藤優輝 石川祐介 田中博通 阿部翔太 木村克俊 鴨崎直也 清水優季 青田徹 坂本茂 小浪岳治 大城戸秀人 有川太郎 高橋研也 田中仁 西畑剛
休憩 10分							
14:50	~	第1会場	耐波設計2	B3-110 B3-153 B3-159 B3-173	八木亮多 千綿蒔 坂本聡太 西谷尚峻 AinNatashaBalaïs	底質の混合が津波の遡上・打ち上げと波圧・波力に与える影響に関する実験的研究 不規則波を対象とした二重バレット選岸における越波流量評価手法の検討 係留式越波対策工の基本特性評価のための数値シミュレーション 急勾配海底条件に対する越波防止槽の必要高さや作用波圧に関する検討 海底に敷設した防砂シートは波浪安定性に及ぼす透水性の影響	中村友昭 八木亮多 趙容祖 水谷法美 千綿蒔 本田隆英 橋田幸伸 坂本聡太 山城賢 新免光明 児玉充由 原知聡 AinNatashaBalaïs 倉原義之介 武田将英 西谷尚峻 木村克俊 久保忠義 山本泰司 名越雄雄 阿部翔太 AinNatashaBalaïs 原知聡 倉原義之介 武田将英 関潮肇 石坂修
休憩 10分							
16:20	~	第1会場	耐波設計3	B3-096 B3-106 B3-128 B3-141 B3-157 B3-180	金子凌太郎 鈴木高二朗 木岡信治 恒成果穂 平野誠治 宮島正悟 藤井直樹	津波漂流小型船舶による砂丘背後の防波壁への衝突力に関する実験的研究 平板に作用する海水等の漂流物の衝突荷重特性およびその津波被害開数への適用の一考察 沿岸部の掘り込み地形が津波流体力の軽減に及ぼす効果について 気候変動による防波堤の安定性低下と順応的対策 気候変動に伴う作用条件の変化に対する既存防波堤の応答曲面法を用いた改良設計手法 小型石油タンクの津波漂流対策工法に関する大規模水理実験	趙容祖 金子凌太郎 中村友昭 水谷法美 杉本渉 木岡信治 竹内真弘 渡部晴憲 村上啓介 恒成果穂 平野誠治 奈良俊介 水口隆介 早川哲也 本多和彦 森田一 渡部晴憲 木村克俊 藤井直樹 保延宏行 小山天城

日	時間	会場	セッション名 座長	ID	発表者名	論文名	著者名
6/30(金)	9:30	第1会場	波浪1	B3-006 B3-066 B3-160 B3-162 B3-165	田中陽二 郭徳杰 羅誌遠 森谷拓実 平山克也	ERA5を用いた世界および日本周辺における波浪の長期変化特性 複雑な水深変化を伴う港湾域での鉛直線グリーン関数法による波高分布の算定法 Xバンドレーダにより観測された河口周辺の荒天時波浪場の解析 準沖波に対する沖波の簡易逆推定手法の見直しと実海域における適用性の検証 東北地方沿岸の確率準沖波諸元から逆推定される確率準沖波諸元の妥当性に関する検討	田中陽二 Chaturama nawa Sekara 鈴山勝之 中村孝幸 佐伯哉哉 村上剛 郭徳杰 NyeinZin Latt 羅誌遠 武若聡 森谷拓実 平山克也 平山克也 森谷拓実 濱野有典 田中陽二
休憩 10分							
11:00	~	第1会場	波浪2	B3-048 B3-050 B3-061 B3-092 B3-094	増田和輝 坪野考樹 佐藤佑真 山本健太 宮下侑莉華	近似ベイズ推定に基づいた深層学習によるアンサンブル波浪予測に関する研究 波浪再解析と波浪注意報データを利用した洋上風力発電施設のメンテナンス時期推定 畳み込みLSTMを用いた2次元波浪場予測に関する検討 反射壁の幅が振り子型発電装置の運動特性に与える影響に関する実験的研究 深層学習による気象情報と海岸画像を用いた波浪推定精度向上に関する検討	増田和輝 金澤剛 坪野考樹 津旨大輔 三角和弘 木原直人 佐藤佑真 小原裕貴 中村亮太 趙容祖 山本健太 中村友昭 水谷法美 宮下侑莉華 中村友昭 菊雅美 趙容祖 水谷法美
休憩 60分							
13:20	~	第1会場	高潮・うねり	B3-012 B3-069 B3-168 B3-191	二木敬石 富田孝史 樋口直人 一色勇志 吉野日和史	浅水理論に基づく津波の有限差分解析で生じる数値振動の特性とその影響及び抑制法に関する検討 異常潮位を除去した観測潮位による想定最大規模の高潮の再現期間推定:名古屋及び御前崎の場合 港内波浪の入射波場の簡易推定法を組み込んだ高潮・高波浸水解析法の提案 琉球諸島沿岸における想定最大規模の高潮推算の考え方について モルディブ南部において長周期波を発生させるうねりの襲来波源に関する研究	二木敬石 水場正信 由比政年 富田孝史 三河大晟 樋口直人 中村隆志 近藤達也 木全啓介 佐藤昌宏 原信彦 富田孝史 堀地保宗 清水亮 志島友友 倉吉一盛 木梨行宏 一色勇志 吉野日和史 下園武範
14:50~15:00 第1会場 閉会挨拶 幹事長							

日	時間	会場	セッション名 座長	ID	発表者名	論文名	著者名	
6/29(木)	9:30 ~ 10:50	第2会場	漂流 倉原 義之介 東亜建設工業(株)	B3-024	三田周平	海浜における海ゴミの漂着位置の計算手法	三田周平 野志保仁 宇多高明 星上幸良	
				B3-025	野志保仁	沖縄のサンゴ洲島(ナガンヌ島)の変形と軽石漂着	野志保仁 宇多高明 中田祐希 伊達文美	
				B3-075	有山尚吾	船橋市沖合の海表面におけるマイクロプラスチック漂流分布の季節変化	中村倫明 有山尚吾 木村悠二 鷺見浩一 小田晃 武村武 眞輪晋 落合美	
				B3-137	長山昭夫	浅水域における漂流軽石群の移動過程に関する実験的検討	長山昭夫 井崎文 内村節輝 加藤成太郎	
				B3-175	鈴木聖悟	九州地方における近年の大規模出水で生じた流木の漂流挙動解析	鈴木聖悟 井手喜彦 山城賢 児玉充由 杉村佳寿	
	休憩 10分							
	11:00 ~ 12:20	第2会場	漂砂1 加藤史訓 国土交通省国土技術政策総合研究所	B3-021	大中晋	Bali島のNusa Dua~Tanjung Benaoh海岸における侵食と対策検討	大中晋 宇多高明 森智弘 宮川晃希 市川真吾	
				B3-026	中田祐希	河口砂州を動的平衡状態に保つ上で必要とされる中導流堤の漂砂阻止効果	中田祐希 宇多高明 野志保仁 石井慶文 三田周平	
				B3-089	Mustarakh Gelfi	Investigation of Tsunami Induced Landward Scour with XBeach	Mustarakh Gelfi Takayuki Suzuki	
				B3-100	MdShofiqul Islam	Effect of sediment size on sandbar morphology in different compaction conditions	MdShofiqul Islam Takayuki Suzuki	
				B3-101	Salika Thia karathne	Applying Artificial Neural Networks for Predicting Beach Vulnerability to Storm-Induced Erosion	Salika Thia karathne Takayuki Suzuki MartinMall	
	休憩 60分							
	13:20 ~ 14:40	第2会場	漂砂2 鶴崎 賢一 群馬大学	B3-028	大木康弘	サンドリサイクルから離岸堤による恒久的砂浜復元策への転換-阿字ヶ浦海岸の例	宇多高明 大久保克紀 大木康弘 村田昌樹	
				B3-019	星上幸良	沼川第二放水路でのフラッシュ放流時の地形変化と波によるバーム再形成予測	宇多高明 星上幸良 五十嵐竜行 芹沢典澄	
				B3-020	住田哲章	清水海岸におけるsand bodyの移動阻害要因の検討	宇多高明 住田哲章 内山翔太 尾波智也 五十嵐竜行 伊達文美	
B3-035				近藤俊彦	七里ヶ浜の侵食機構に関する一考察	宇多高明 近藤俊彦 小野能康 五十嵐竜行 伊達文美		
B3-036				横田拓也	震災による砂浜復元と飛砂助長の関係-茅ヶ崎海岸遊歩地区の例-	宇多高明 長谷川洋三 小野能康 五十嵐竜行 横田拓也		
休憩 10分								
14:50 ~ 16:10	第2会場	漂砂3 梶川 勇樹 鳥取大学	B3-029	八木裕子	天竜川河口に隣接する浜松五島海岸東端部の海浜変形	宇多高明 原田太輔 伊藤裕介 八木裕子		
			B3-033	片山大地	新潟海岸における雨水吐口内堆砂量の数値計算の高度化の検討	片山大地 中村亮太 石橋邦彦 大塚流太		
			B3-058	牧亮太	横浜海岸への地形変化モデルXBeachの適用に関する一検討	中村友宏 牧亮太 趙谷祥 水谷法美		
			B3-059	八木澤一城	気象変化に伴うサロマ湖第2湖口地区周辺の地形変化特性	八木澤一城 木口輝 森昌也 丹羽幸一 穴戸雄太 白鳥夏生 嶋海日出人 山下俊彦		
			B3-067	田畑真一	苫小牧港西港区における潜堤式防砂堤の漂砂解析手法の開発	田畑真一 坪井百花 青野英 伊藤雅和 川口勉 山内功 嶋海日出人 山下俊彦		
休憩 10分								
16:20 ~ 17:55	第2会場	漂砂4 石川 仁憲 中央大学	B3-074	山本阿子	植生の被覆度と配置による土砂流出抑制効果に関する実験的検討	山本阿子 鴨原良典		
			B3-084	山内功	港内の埋没予測における不確実性と気候変動による影響	山内功 阿部尚直哉 田畑真一 早川哲也 大塚淳一 平野誠治 中川康之		
			B3-134	辻本剛三	国内砂浜の底質粒径と前浜勾配の空間特性とその評価に関する研究	辻本剛三 松尾牙 金泳列		
			B3-140	梶川勇樹	海流の影響を考慮した洪水流による港湾を有する河口域周辺の地形変化解析	梶川勇樹 小南史古 黒岩正光 阿式邦弘 西本高志 林孝々香		
			B3-179	森永卓也	波・流れ共存場における底面流速変動の確率分布を考慮した侵食量算定式に関する研究	森永卓也 井手喜彦 山城賢 中川康之 児玉充由		
B3-181	加藤茂	干潟上の砂運観測と土砂移動量の推定	加藤茂 仁木将人 松田達也 豊田将也					

日	時間	会場	セッション名 座長	ID	発表者名	論文名	著者名	
6/30(金)	9:30 ~ 10:50	第2会場	液状化 菊池 善昭 東京理科大学	B3-007	小林薫	破砕貝殻を用いたドレーン杭の液状化時砂混入抑制に関する実験的研究	小林薫 堀口正隆 本多勝治郎 宮崎航	
				B3-118	富安良一	液状化地盤に設置可能な新しい可動式昇降ゲートの構造形式と設計手法の提案	富安良一 規矩大義 菅野高弘 高木泰士 荒木健人 友池昌俊 松原恭博 石原一郎	
				B3-132	梁順普	砂の粒子形状・間隙物性の違いによる風波・降雨・越波作用下の吸い出し・空洞形成・陥没特性	梁順普 佐々真志 工代健太 村田一城 小林千雄	
				B3-138	村田一城	臨海部の液状化予測判定における細粒分の塑性及び非塑性の混合比が及ぼす影響について	村田一城 佐々真志 梁順普 小林千雄 工代健太	
				B3-192	大矢陽介	地下構造物周辺の液状化地盤を対象とした地震動作用後の変形解析	大矢陽介 小濱英司	
	休憩 10分							
	11:00 ~ 12:20	第2会場	地盤1 熊谷 隆宏 五洋建設(株)	B3-042	迫田由華	杭の繰返し水平載荷時の挙動に及ぼす根入れ長さの影響	迫田由華 毛利博士 菊池善昭 野田翔兵	
				B3-049	秋元唯人	サンプリング兼コーン貫入試験の砂質土盤への適用	秋元唯人 谷和夫 野村瞬 池谷毅	
				B3-083	澤田尚樹	SCP改良地盤の空間的不均質性を考慮した地震時応答解析	澤田尚樹 笠間清伸 古川全太郎 竹内秀亮 原田健二 日高亮	
				B3-107	上野一彦	SEP船のレグ貫入による周辺地盤の影響評価に関する遠心模型実験	上野一彦 江守辰哉 肥後陽介 澤村康生 音田慎一郎	
				B3-142	一瀬健太郎	鋼管杭で補強した重力式防波堤に用いる杭に作用する外力分布	一瀬健太郎 菊池善昭 持田祐輔 及川森	
	休憩 60分							
	13:20 ~ 14:40	第2会場	地盤2 佐々 真志 (国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空域技術研究所	B3-081	俊成絃輝	固化材混合土の液性限界とイオン交換容量を考慮した圧密特性	俊成絃輝 笠間清伸 古川全太郎 高田義人 北原政宏 西野智之 春日井康夫 片桐雅明	
				B3-087	片山進平	強度の空間的ばらつきを考慮した事前混合処理地盤の地震時変形解析	片山進平 秋本哲平 上野一彦 笠間清伸 古川全太郎	
				B3-091	菅原弘貴	海底鉱物資源混合掘削に向けたバルブリフト方式の基礎的検討	菅原弘貴 下村光毅 中谷直樹 山崎哲生 片山裕之 熊谷隆宏	
B3-112				片桐雅明	スラグ混合粘土の一軸圧縮強度に及ぼす供試体寸法・スラグ粒度の影響に関する一評価	片桐雅明 春日井康夫 西野智之 石田道昭 橋爪秀夫 菊池善昭		
B3-156				小笠原哲也	可塑状グラウト増深工法の実岸壁への適用と夾雑物除去工法の開発	小笠原哲也 合田和哉 和田真樹 三枝弘幸 豊崎直之 橋本健		
14:50~15:00 第1会場 閉会挨拶 幹事長								

日	時間	会場	セッション名 座長	ID	発表者名	論文名	著者名	
6/29(木)	9:30 ~ 10:50	第3会場	水質環境 岡田知也 国土交通省国土技術政策総合研究所	B3-039	佐藤之信	導流堤改良によるコメ湖内の水質環境に与える影響評価	佐藤之信 中山忠介 駒井克昭 佐野史弥	
				B3-124	丸山桃茄	DIC方程式を用いた純一次生産速度の推定手法の開発	丸山桃茄 中山忠介 清水武俊 駒井克昭	
				B3-163	首藤啓	カルシウム改質土の海域投入に伴う濁りの発生に関する実験的研究	首藤啓 阿式邦弘 西本高志 林季々香 西嶋渉 寺田邦男 大川郁夫	
				B3-164	高橋俊之	強潮流・大水深海域におけるカルシウム改質土投入時の濁りに関する現地実験	高橋俊之 菅野孝則 首藤啓 阿式邦弘 西本高志 林雄介 宮崎富博 江島和宏	
				B3-171	高山百合子	空中写真を用いた濁りの平面分布モニタリングに向けた濁度評価方法の検討	高山百合子 大野剛 織田幸伸	
	休憩 10分							
	11:00 ~ 12:20	第3会場	底質環境 佐々木 淳 東京大学	B3-032	田中慎也	有機物泥の構造分析による難分解性有機物の形成機構の検討	田中慎也 森本優希 河内友一 菅野孝則 日比野忠史	
				B3-120	内藤了二	函館港における浚渫土砂の海中利用によるCO2排出削減効果 -陸上処分との比較-	内藤了二 阿部寿 工藤博文 瀧内章信 田村勇一朗 秋山吉寛 岡田知也	
				B3-158	松村啓太	パッチ状に存在する SAV が炭素吸収量に与える影響評価	松村啓太 中山忠介 新谷哲也 松本大輝	
				B3-169	塩谷剛	浚渫土中のマイクロプラスチック現存量	塩谷剛 藤谷志彦 石丸隆 奥村邦明 村上和男 江原仁	
				B3-190	坂田憲治	浮泥堆積域における船舶が航行可能な水深の効率的な推計手法の提案	坂田憲治 中川康之 岩波光保 山本繁	
	休憩 60分							
	13:20 ~ 14:40	第3会場	海域の生態系① 上月 康則 徳島大学	B3-005	竹山佳奈	多摩川河口域における橋梁工事に伴う干潟保全措置とその効果	竹山佳奈 桑江朝比呂 中村由行 鈴木伸也 鳥羽幸太郎 田中浩輝 山本晃久 風呂田利夫	
				B3-005	風呂田利夫	多摩川河口域における橋梁建設工事や大規模出水が河口域生態系へ与えるインパクト	竹山佳奈 中村由行 桑江朝比呂 鈴木伸也 鳥羽幸太郎 田中浩輝 山本晃久 風呂田利夫	
				B3-093	福本直	栄養塩が乏しい干潟での石灰灰造粒物による底生生物環境の改善効果	田中慎也 福本直 香川慶太 川端豊喜 日比野忠史	
B3-047				小林雄生	種同定に基づく2022年西表島網取の礁斜面40 mまでのサンゴ被度および白化評価	村上智一 小林雄生 櫻原芳英 下川信也 杉原薫 山田吉彦		
B3-185				三好真千	鹿乗海藻の有効利用を目的とした再生紙の開発	三好真千 松家里穂		
休憩 10分								
14:50 ~ 16:10	第3会場	海域の生態系② 高山 百合子 大成建設(株)	B3-008	大嶋真謙	大阪湾沿岸域におけるエッジレスガラス瓶カレットを活用したアカガイのカゴ養殖実験	大嶋真謙 山本剛一 中岡明 横山隆司 久保忠義 吉田司 矢持進		
			B3-052	高木秀蔵	沿岸域のカキ稚敷設区における底生生物の増加とそれらを餌とする魚類の増加	高木秀蔵 林浩志 乾元気 山下泰司 加村聡 穴口裕司		
			B3-093	大島義徳	アワビ循環式陸上養殖飼育水のオゾンと微生物処理による難分解性有機物除去の実証的検討	大島義徳 鈴木達也 北村潤一 金井真弘 井上昌士		
			B3-099	梶原瑞美子	寒冷海域漁港に生息する魚類のための砂利袋試験体を用いた餌料生物量の増加促進技術について	梶原瑞美子 白井さわか 布川雅典 森健二 大橋正臣 門谷茂		
			B3-098	大谷社介	都市運河に造成された人工干潟に飛来する鳥類の分布特性の定量的評価	大谷社介 中西敬 斉藤祐一 上月康則		
休憩 10分								
16:20 ~ 17:55	第3会場	海域の生態系③ 宇野 宏司 神戸市立工業高等専門学校	B3-016	坂井友亮	生物活性場での電極反応電位を利用した干潟環境測定	坂井友亮 古川大登 Kim Kyeongmin 日比野忠史		
			B3-037	Baixin Chi	A novel particle size classification-based method for analyzing total mercury concentration distribution of sediment in the Yatsushiro Sea	Baixin Chi Akito Matsuyma Shinichiro Yano Michiaki Kindaichi Yoko Taniguchi		
			B3-097	中瀬浩太	遺伝的アルゴリズムを用いた物理的環境に基づくアマモ場状況の再現	中瀬浩太 鶴崎亮行		
			B3-104	東和之	大阪湾の都市沿岸部における干潟堆積物有機物の分解特性	大谷社介 東和之 上月康則		
			B3-113	土居田祐希	河川干潟に流入する脂肪酸の堆積特性-石灰灰造粒物による脂肪酸の固定-	土居田祐希 Kim Kyeongmin 河内友一 日比野忠史		
B3-194	梶谷遼平	アマモの流れ藻の干潟底泥内埋没による分解抑制	梶谷遼平 山本浩一					

日	時間	会場	セッション名 座長	ID	発表者名	論文名	著者名	
6/30(金)	9:30 ~ 10:50	第3会場	津波1 中村 亮太 新潟大学	B3-076	三戸部佑太	セマンティックセグメンテーションによる航空写真の津波瓦礫判別	三戸部佑太 増田達男	
				B3-088	田中智宏	津波防壁における鉄筋およびH形鋼を用いた定着構造に関する実験的研究	田中智宏 池野勝哉 宗田昇大 志水克成 磯田隆行 佐々木慎 中野正之 伊野岡	
				B3-090	阿部隼人	臨海石油施設を核とした石油輸送に及ぼす南海トラフ巨大地震・津波の影響	阿部隼人 蜂須賀大智 富田孝史	
				B3-135	田中健登	2022年トンガ火山性津波における山田湾を対象とした養殖施設の漂流シミュレーション	嶋原良典 田中健登 山本阿子 サッパシニアツツ 高川智博 佐々木大輔 今村文彦	
				B3-167	甲斐田秀樹	スクリーニング手法を導入した津波漂流物による影響の包括的な評価フローの提案	甲斐田秀樹 本原直人 大島靖樹 富田孝史	
	休憩 10分							
	11:00 ~ 12:20	第3会場	津波2 本多 和彦 国土交通省国土技術政策総合研究所	B3-002	藤永龍毅	AISデータによる津波発生時の船舶避難実態分析	藤永龍毅 安部智久	
				B3-046	兼村瑠望	異なる避難開始時間を考慮したArtisocによる津波避難シミュレーション	兼村瑠望 中村亮太	
				B3-103	小池則満	南海トラフ沿岸地域における遊漁船業者の津波防災に関する意識調査	小池則満	
				B3-105	藤山遼太	静岡県遠州灘地域における津波避難施設の指定・整備要件に関する研究	藤山遼太 岡田智秀 田島洋輔	
				B3-147	阿部幸樹	トンガ諸島付近の火山噴火に伴う津波来襲時の岩手県内の漁船避難実態と課題	阿部幸樹 松林由里子 後藤龍珠美	
	14:50~15:00 第1会場 閉会挨拶 幹事長							

日	時間	会場	セッション名 座長	ID	発表者名	論文名	著者名	
6/29(木)	9:30 ~ 10:50	第4会場	調査	B3-055	嶋田陽一	漂流物の天皇海山列西方面の周回移動と天皇海山列上の通過: 漂流ブイ観測	嶋田陽一	
				B3-070	伊藤輝	データ変換・統合技術を用いた港湾構造物図面の3次元化技術	伊藤輝 大谷英之	
				B3-117	宇野宏司	伊能図を活用した江戸時代後期以降の沿岸環境の変遷に関する一考察	宇野宏司 吉永朗	
				B3-127	太田和彦	極浅海域における高周波音波の伝播計測及び数値シミュレーションによる検討	太田和彦 八尾悠生 小川誠	
				B3-149	大井邦昭	高感度磁気センサーを活用した鋼材厚さ測定手法の漁港施設水中部点検に対する適用性	大井邦昭 塚田啓二 三上信雄 松本力 武田典興 渡辺創	
	休憩 10分							
	11:00 ~ 12:20	第4会場	画像解析	B3-121	水野辰哉	面的LIDARの室内実験観測への適用性検討	水野辰哉 松長悠太 西広人 琴浦毅 西畑剛 松葉義直 田島芳満	
				B3-139	市村康	UAV撮影画像から得られる各種RGB植生指標の比較と指標による藻場域推定	市村康 中村明日人	
				B3-143	西広人	消波ブロックの点群計測による気水中の面的評価方法の検討	西広人 琴浦毅	
				B3-183	島田良	画像解析を用いた波の遡上高の調査手法の提案	島田良 石川仁憲 戸口陽生 小峯力	
	B3-184	森智弘	衛星画像を活用したインドネシア主要島の汀線変化及び沿岸利用に関する検討	森智弘 大中晋 下園武範 山下恵梨華 徳永正吾 市川真吾				
	休憩 60分							
13:20 ~ 14:40	第4会場	施工	B3-045	田中裕一	カルシア改質土の水中投入システムの開発	田中裕一 板垣理恵 中島健一 野中宗一郎		
			B3-054	森田浩史	増粘剤含有高性能AE減水剤を用いた高流動コンクリートの水中部での適用を指向した施工実験	森田浩史 高淵裕典 岸本豪太 竹中寛		
			B3-144	栗津進吾	カルシア改質土の原位置混合工法の実海域試験施工	栗津進吾 森玄 近本雅彦 北門亨允 野中宗一郎 山崎宏和 赤司有三 浅田英幸		
			B3-111	辰巳大介	グラブ浚渫船の施工履歴データを活用した床掘工の出来形計測手法に関する研究	辰巳大介 小嶋一弘 川上可 小川雅史		
			B3-131	澁谷谷子	統計的波高推定モデルを用いた海上施工の稼働率推定手法に関する研究	澁谷谷子 森信人 神田泰成		
休憩 10分								
14:50 ~ 16:10	第4会場	耐震	B3-103	白可	水中制震版を適用した洋上風車モノパイル基礎の耐震性能に関する実験的研究	白可 三好俊康 吉田誠 三浦成久 松本正一郎 肥後陽介 澤村康生 首田慎一郎		
			B3-109	宇野州彦	頂版に孔あきI形鋼を用いた複合構造の付着および曲げ耐荷性能に関する研究	宇野州彦 池野勝哉 篠田佳男 藤倉修一		
			B3-151	住岡直樹	耐震強化岸壁におけるレベル2地震動発生後の凹凸変位の確率的評価手法の提案	住岡直樹 福永勇介 宮田正史 大竹雄		
			B3-172	小原陵	タワー・支持構造物の地震時の挙動に関する模型振動実験	小原陵 大矢陽介 小濱英司		
			B3-188	Thanisorn Srikuuangroj	Earthquake-Tsunami interaction diagram considering two different limit states	Thanisorn Srikuuangroj Atsushi Mikami		
休憩 10分								
16:20 ~ 17:40	第4会場	気象・海流	B3-063	横田雅紀	逆止弁式波力エネルギー変換装置の流速発生特性に関する実験	横田雅紀 羽田野英典 今井康貴 村上啓介		
			B3-073	片山裕之	JCOPE2Mによる沖合施工海域の海流特性	片山裕之 橋岡亮之 横島隆広 三浦成久		
			B3-144	中塚壮太	近年の台風予報誤差の海域別統計的特性について	中塚壮太 安井慶人		
			B3-177	篠田旺志	新海泉北部海域での洋上風力発電のための海上風の特性把握	大飼直之 篠田旺志		
			B3-187	犬飼直之	2022年4月に発生した知床半島海難事故での気象および海表面の流況変化の把握	犬飼直之 安倍淳 斎藤秀俊		

日	時間	会場	セッション名 座長	ID	発表者名	論文名	著者名	
6/30(金)	9:30 ~ 10:50	第4会場	港湾計画	B3-043	辻尾大樹	フィリピン共和国ダバオ海岸における波浪・高潮解析データを用いたマスタープランへの適用	辻尾大樹 久保博典 熊谷健哉 森信人	
				B3-057	長津露幸	東京湾中央航路閉塞時の代替輸送による輸送コスト増加額の推定	長津露幸 赤倉康寛 中川元気 山階俊也	
				B3-085	上田剛士	北米基幹航路におけるコンテナ貨物のトランシップに関する分析	上田剛士 酒井浩二 安部智久	
				B3-126	犬塚秀世	コンテナターミナルの荷役機械の作業時間分析と荷役シミュレーションモデルへの適用	犬塚秀世 TiagoNovaesMathias 篠田岳思 杉村佳寿	
				B3-145	霧野佑馬	コンテナターミナルにおけるデジタルツイン構築のための外来シャーンの動態分析法	霧野佑馬 TiagoNovaesMathias 篠田岳思 杉村佳寿	
	休憩 10分							
	11:00 ~ 12:20	第4会場	環境・利用	B3-044	中村董	鉄鋼スラグ水和固化体の護岸ブロックへの適用によるCO2排出削減効果に関する一検討	中村董 川端雄一郎 森川忠泰 石澤武樹 木村匡伯	
				B3-065	山下真奈	CO2排出量の観点からの岸壁における構造形式の選定に関する一考察	山下真奈 川端雄一郎 中村董 岡部晃	
				B3-096	古川大登	カーボンニュートラル港の実現に向けたカーボンネガティブ資源の活用	古川大登 坂井友亮 KimKyeo-geun 林雄介 日比野忠史	
				B3-122	渡邊国広	砂浜訪問の旅行実態に関するWEBアンケートから算定した砂浜利用上の価値	渡邊国広 加藤史訓 邱中書 有村脩一 岡安徹也	
	B3-161	戸口陽生	特徴重要度を考慮したAIモデルによる海水浴場での溺水事故発生確率の予測と汎用性の検討	戸口陽生 石川仁憲 島田良 小峯力				
	14:50~15:00 第1会場 閉会挨拶 幹事長							